

2 . 啓発・広報にかかる内容について

(1) 障害者基本法の基本的理念の周知状況 (S A) 【問 20】

障害者基本法の基本的理念 (障害を理由として差別その他の権利利益を侵害する行為をしてはならない) の周知状況をみると、「どちらかといえばされていないと思う」が 40.1% で最も多く、次いで「ほとんどされていないと思う」が 29.8%、「どちらかといえばされていると思う」が 22.6% となっている。

年齢別にみると、「十分されていると思う」と「どちらかといえばされていると思う」の計である“周知されていると思う”は年齢が高くなるにつれて割合が多くなる傾向にあり、20 歳未満では 11.6%、70 歳以上では 38.2% と 26.6 ポイントの差がみられる。

障害別にみると、“周知されていると思う”は言語障害で 40% 台と多くなっているが、発達障害・難病では 10% 台と回答に差がみられる。

選択肢	n	%	0%	20%	40%	60%	80%
十分されていると思う	70	3.3					
どちらかといえばされていると思う	482	22.6					
どちらかといえばされていないと思う	857	40.1					
ほとんどされていないと思う	636	29.8					
不明・無回答	90	4.2					
全体	2,135	100.0					

【障害者基本法の基本的理念の周知状況（年齢別、障害別）】

	(n)	十分されていると思う	どちらかといえばされていると思う	どちらかといえばされていないと思う	ほとんどされていないと思う	不明・無回答	周知されていると思う(小計)	周知されていないと思う(小計)	不明・無回答
全体	2,135	3.3	22.6	40.1	29.8	4.2	25.9	69.9	4.2
20歳未満	69	1.4	10.1	40.6	40.6	7.2	11.6	81.2	7.2
20歳代	174	1.7	12.1	34.5	45.4	6.3	13.8	79.9	6.3
30歳代	318	5.0	16.7	37.4	35.2	5.7	21.7	72.6	5.7
40歳代	371	3.8	21.6	36.9	35.6	2.2	25.3	72.5	2.2
50歳代	478	1.9	22.0	41.8	30.1	4.2	23.8	72.0	4.2
60歳代	454	4.0	27.3	44.7	20.9	3.1	31.3	65.6	3.1
70歳以上	246	3.7	34.6	41.5	16.7	3.7	38.2	58.1	3.7
視覚障害	263	1.5	24.3	44.9	25.1	4.2	25.9	70.0	4.2
聴覚障害	207	1.0	22.2	42.5	30.4	3.9	23.2	72.9	3.9
言語障害	9	11.1	33.3	33.3	22.2	0.0	44.4	55.6	0.0
盲ろう	23	8.7	13.0	43.5	21.7	13.0	21.7	65.2	13.0
肢体不自由	351	1.7	24.8	42.2	30.5	0.9	26.5	72.6	0.9
内部障害	382	5.5	30.4	39.0	21.5	3.7	35.9	60.5	3.7
知的障害	203	4.9	17.7	35.5	32.0	9.9	22.7	67.5	9.9
精神障害	331	5.4	16.6	37.8	36.0	4.2	22.1	73.7	4.2
発達障害	47	0.0	12.8	40.4	46.8	0.0	12.8	87.2	0.0
難病	72	0.0	18.1	45.8	36.1	0.0	18.1	81.9	0.0
その他の障害	11	0.0	36.4	27.3	27.3	9.1	36.4	54.5	9.1
重複障害	202	2.5	19.8	40.1	33.7	4.0	22.3	73.8	4.0

(2)「相互理解」の周知状況(SA)【問21】

「相互理解」の周知状況を見ると、「どちらかといえばされていないと思う」が44.0%で最も多く、次いで「ほとんどされていないと思う」が28.2%、「どちらかといえばされていると思う」が21.6%となっている。

年齢別にみると、「十分されていると思う」と「どちらかといえばされていると思う」の計である“周知されていると思う”は年齢が高くなるにつれて割合が多くなる傾向にあり、20歳未満では14.5%、70歳以上では37.0%と22.5ポイントの差がみられる。

障害別にみると、“周知されていると思う”はその他の障害で60%台、言語障害で40%台、視覚障害で30%台と多くなっているが、精神障害・発達障害・難病では10%台と回答に差がみられる。

選択肢	n	%
十分されていると思う	61	2.9
どちらかといえばされていると思う	462	21.6
どちらかといえばされていないと思う	940	44.0
ほとんどされていないと思う	603	28.2
不明・無回答	69	3.2
全体	2,135	100.0

【「相互理解」の周知状況(年齢別、障害別)】

	(n)	十分されていると思う	どちらかといえばされていると思う	どちらかといえばされていないと思う	ほとんどされていないと思う	不明・無回答	周知されていると思う(小計)	周知されていないと思う(小計)	不明・無回答
全体	2,135	2.9	21.6	44.0	28.2	3.2	24.5	72.3	3.2
20歳未満	69	5.8	8.7	40.6	40.6	4.3	14.5	81.2	4.3
20歳代	174	2.3	14.9	36.8	40.8	5.2	17.2	77.6	5.2
30歳代	318	3.8	18.9	38.4	34.3	4.7	22.6	72.6	4.7
40歳代	371	3.0	20.2	45.0	30.2	1.6	23.2	75.2	1.6
50歳代	478	1.7	19.0	48.1	28.7	2.5	20.7	76.8	2.5
60歳代	454	3.7	24.9	48.2	21.1	2.0	28.6	69.4	2.0
70歳以上	246	2.0	35.0	40.7	17.9	4.5	37.0	58.5	4.5
視覚障害	263	2.3	30.4	43.7	21.7	1.9	32.7	65.4	1.9
聴覚障害	207	0.5	22.7	47.8	28.0	1.0	23.2	75.8	1.0
言語障害	9	11.1	33.3	33.3	22.2	0.0	44.4	55.6	0.0
盲ろう	23	0.0	26.1	34.8	21.7	17.4	26.1	56.5	17.4
肢体不自由	351	1.7	23.9	46.7	26.5	1.1	25.6	73.2	1.1
内部障害	382	3.4	23.8	48.7	21.5	2.6	27.2	70.2	2.6
知的障害	203	4.4	17.7	41.9	28.6	7.4	22.2	70.4	7.4
精神障害	331	4.8	14.8	38.1	38.1	4.2	19.6	76.1	4.2
発達障害	47	0.0	12.8	36.2	51.1	0.0	12.8	87.2	0.0
難病	72	1.4	13.9	51.4	30.6	2.8	15.3	81.9	2.8
その他の障害	11	18.2	45.5	18.2	18.2	0.0	63.6	36.4	0.0
重複障害	202	3.0	18.3	43.1	32.7	3.0	21.3	75.7	3.0

(3) 「共生社会」の周知状況 (SA) 【問 22】

「共生社会」の周知状況を見ると、「どちらかといえばされていないと思う」が45.2%で最も多く、次いで「ほとんどされていないと思う」が27.0%、「どちらかといえばされていると思う」が21.9%となっている。

年齢別にみると、「十分されていると思う」と「どちらかといえばされていると思う」の計である“周知されていると思う”は年齢が高くなるにつれて割合が多くなる傾向にあり、20歳未満では13.0%、70歳以上では37.0%と24.0ポイントの差がみられる。

障害別にみると、“周知されていると思う”はその他の障害で40%台、内部障害で30%台となっているが、盲ろう・発達障害・難病では10%台と回答に差がみられる。

選択肢	n	%	0%	20%	40%	60%	80%
十分されていると思う	54	2.5	2.5				
どちらかといえばされていると思う	467	21.9	21.9				
どちらかといえばされていないと思う	966	45.2	45.2				
ほとんどされていないと思う	576	27.0	27.0				
不明・無回答	72	3.4	3.4				
全体	2,135	100.0					

【「共生社会」の周知状況 (年齢別、障害別)】

	(n)	十分されていると思う	どちらかといえばされていると思う	どちらかといえばされていないと思う	ほとんどされていないと思う	不明・無回答	周知されていると思う (小計)	周知されていないと思う (小計)	不明・無回答
全体	2,135	2.5	21.9	45.2	27.0	3.4	24.4	72.2	3.4
20歳未満	69	7.2	5.8	39.1	43.5	4.3	13.0	82.6	4.3
20歳代	174	1.7	12.6	42.0	39.7	4.0	14.4	81.6	4.0
30歳代	318	3.5	20.1	38.4	33.3	4.7	23.6	71.7	4.7
40歳代	371	3.2	21.8	43.1	29.6	2.2	25.1	72.8	2.2
50歳代	478	1.7	19.2	47.9	28.2	2.9	20.9	76.2	2.9
60歳代	454	2.2	25.1	51.5	19.2	2.0	27.3	70.7	2.0
70歳以上	246	2.0	35.0	46.3	12.6	4.1	37.0	58.9	4.1
視覚障害	263	1.1	25.5	48.3	22.4	2.7	26.6	70.7	2.7
聴覚障害	207	0.5	22.7	52.2	22.7	1.9	23.2	74.9	1.9
言語障害	9	0.0	22.2	55.6	22.2	0.0	22.2	77.8	0.0
盲ろう	23	0.0	17.4	43.5	17.4	21.7	17.4	60.9	21.7
肢体不自由	351	1.1	26.5	46.2	24.8	1.4	27.6	70.9	1.4
内部障害	382	3.1	27.0	46.3	20.4	3.1	30.1	66.8	3.1
知的障害	203	5.4	17.7	39.9	29.6	7.4	23.2	69.5	7.4
精神障害	331	4.5	15.7	40.5	36.3	3.0	20.2	76.7	3.0
発達障害	47	0.0	14.9	38.3	46.8	0.0	14.9	85.1	0.0
難病	72	2.8	13.9	48.6	33.3	1.4	16.7	81.9	1.4
その他の障害	11	18.2	27.3	27.3	27.3	0.0	45.5	54.5	0.0
重複障害	202	2.0	18.3	46.5	30.2	3.0	20.3	76.7	3.0

(4) 「心のバリアフリー」の周知状況 (SA) 【問23】

「心のバリアフリー」の周知状況を見ると、「どちらかといえばされていないと思う」が48.2%で最も多く、次いで「ほとんどされていないと思う」が28.5%、「どちらかといえばされていると思う」が17.8%となっている。

年齢別にみると、「十分されていると思う」と「どちらかといえばされていると思う」の計である“周知されていると思う”は20歳代の13.8%が最も低く、70歳以上の29.7%が最も多くなっており、15.9ポイントの差がみられる。

障害別にみると、“周知されていると思う”はその他の障害で40%台と多くなっているが、盲ろう・難病は10%未満と回答に差がみられる。

選択肢	n	%	0%	20%	40%	60%	80%
十分されていると思う	46	2.2	2.2				
どちらかといえばされていると思う	379	17.8	17.8				
どちらかといえばされていないと思う	1,029	48.2	48.2				
ほとんどされていないと思う	608	28.5	28.5				
不明・無回答	73	3.4	3.4				
全体	2,135	100.0					

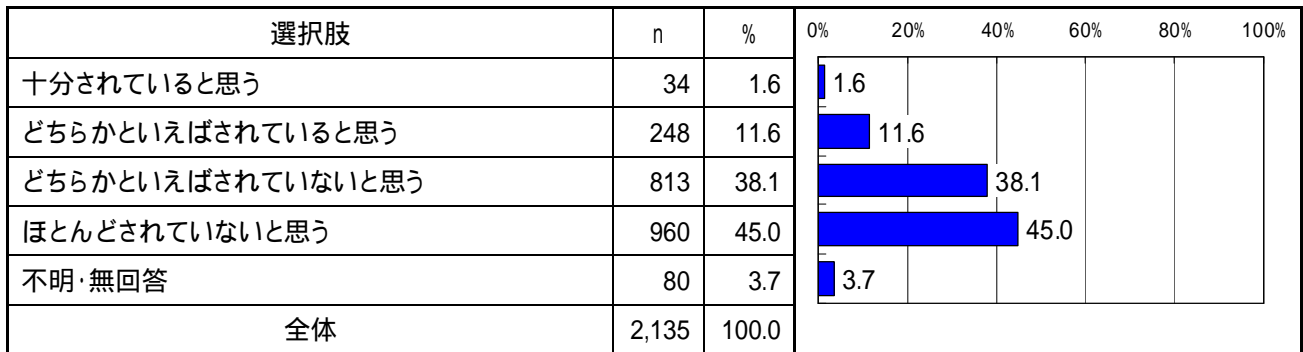
【「心のバリアフリー」の周知状況 (年齢別、障害別)】

	(n)	十分されていると思う	どちらかといえばされていると思う	どちらかといえばされていないと思う	ほとんどされていないと思う	不明・無回答	周知されていると思う (小計)	周知されていないと思う (小計)	不明・無回答
全体	2,135	2.2	17.8	48.2	28.5	3.4	19.9	76.7	3.4
20歳未満	69	4.3	10.1	36.2	44.9	4.3	14.5	81.2	4.3
20歳代	174	0.6	13.2	40.8	42.0	3.4	13.8	82.8	3.4
30歳代	318	2.8	17.3	41.8	32.7	5.3	20.1	74.5	5.3
40歳代	371	2.7	17.3	48.0	29.4	2.7	19.9	77.4	2.7
50歳代	478	1.9	14.4	49.4	31.0	3.3	16.3	80.3	3.3
60歳代	454	2.4	19.6	55.1	21.1	1.8	22.0	76.2	1.8
70歳以上	246	1.2	28.5	50.8	16.3	3.3	29.7	67.1	3.3
視覚障害	263	0.4	23.2	49.4	24.7	2.3	23.6	74.1	2.3
聴覚障害	207	0.0	15.9	55.1	27.5	1.4	15.9	82.6	1.4
言語障害	9	11.1	11.1	55.6	22.2	0.0	22.2	77.8	0.0
盲ろう	23	0.0	8.7	52.2	26.1	13.0	8.7	78.3	13.0
肢体不自由	351	0.9	21.9	50.1	25.9	1.1	22.8	76.1	1.1
内部障害	382	3.4	18.8	51.6	23.8	2.4	22.3	75.4	2.4
知的障害	203	3.0	18.2	40.9	29.1	8.9	21.2	70.0	8.9
精神障害	331	4.5	14.2	44.7	32.3	4.2	18.7	77.0	4.2
発達障害	47	0.0	14.9	44.7	40.4	0.0	14.9	85.1	0.0
難病	72	1.4	8.3	55.6	33.3	1.4	9.7	88.9	1.4
その他の障害	11	18.2	27.3	27.3	27.3	0.0	45.5	54.5	0.0
重複障害	202	2.0	14.9	43.6	36.1	3.5	16.8	79.7	3.5

(5) 「障害者権利条約の採択」の周知状況 (SA) 【問24】

「障害者権利条約の採択」の周知状況を見ると、「ほとんどされていないと思う」が45.0%で最も多く、次いで「どちらかといえばされていないと思う」が38.1%、「どちらかといえばされていると思う」が11.6%となっている。

障害別にみると、「十分されていると思う」と「どちらかといえばされていると思う」の計である“周知されていると思う”は言語障害で40%台と多くなっているが、視覚障害・難病では10%未満と回答に差がみられる。



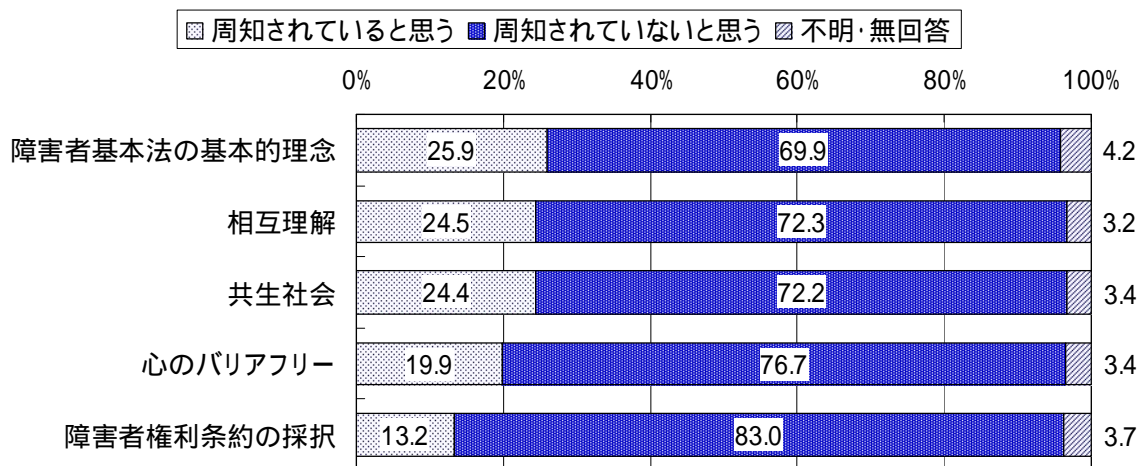
【「障害者権利条約の採択」の周知状況 (障害別)】

	(n)	十分されていると思う	どちらかといえばされていると思う	どちらかといえばされていないと思う	ほとんどされていないと思う	不明・無回答	周知されていると思う (小計)	周知されていないと思う (小計)	不明・無回答
全体	2,135	1.6	11.6	38.1	45.0	3.7	13.2	83.0	3.7
視覚障害	263	0.8	8.7	36.9	50.2	3.4	9.5	87.1	3.4
聴覚障害	207	1.4	9.7	43.5	44.0	1.4	11.1	87.4	1.4
言語障害	9	0.0	44.4	33.3	22.2	0.0	44.4	55.6	0.0
盲ろう	23	0.0	17.4	26.1	39.1	17.4	17.4	65.2	17.4
肢体不自由	351	0.9	11.7	43.0	43.3	1.1	12.5	86.3	1.1
内部障害	382	2.1	14.9	41.9	38.2	2.9	17.0	80.1	2.9
知的障害	203	2.5	14.3	31.0	43.8	8.4	16.7	74.9	8.4
精神障害	331	1.2	12.1	32.6	50.5	3.6	13.3	83.1	3.6
発達障害	47	4.3	8.5	25.5	61.7	0.0	12.8	87.2	0.0
難病	72	2.8	2.8	43.1	50.0	1.4	5.6	93.1	1.4
その他の障害	11	9.1	27.3	36.4	27.3	0.0	36.4	63.6	0.0
重複障害	202	2.0	8.4	37.6	46.5	5.4	10.4	84.2	5.4

各種理念・考え方等の周知状況をみると、「十分されていると思う」と「どちらかといえばされていると思う」の計である“周知されていると思う”は障害者基本法の基本的理念が25.9%で最も多く、障害者権利条約の採択が13.2%で最も低くなっている。

【各種理念・考え等の周知状況一覧】

	周知されていると思う	周知されていないと思う	不明・無回答
障害者基本法の基本的理念	25.9	69.9	4.2
相互理解	24.5	72.3	3.2
共生社会	24.4	72.2	3.4
心のバリアフリー	19.9	76.7	3.4
障害者権利条約の採択	13.2	83.0	3.7



(6) 障害を理由とする差別や偏見の有無 (SA)【問25】

障害を理由とする差別や偏見の有無について、「あると思う」が48.5%で最も多く、次いで「少しはあると思う」が36.4%となっている。

障害別にみると、「あると思う」と「少しはあると思う」の計である“あると思う”は肢体不自由が91.2%で多く、言語障害が55.6%と低くなっている。

選択肢	n	%	0%	20%	40%	60%	80%
あると思う	1,036	48.5					
少しはあると思う	778	36.4					
ないと思う	175	8.2					
わからない	92	4.3					
不明・無回答	54	2.5					
全体	2,135	100.0					

【障害を理由とする差別や偏見の有無 (障害別)】

	(n)	あると思う	少しはあると思う	ないと思う	わからない	不明・無回答	あると思う (小計)	ないと思う	わからない	不明・無回答
全体	2,135	48.5	36.4	8.2	4.3	2.5	85.0	8.2	4.3	2.5
視覚障害	263	47.9	37.6	8.0	4.6	1.9	85.6	8.0	4.6	1.9
聴覚障害	207	46.9	42.0	7.2	2.9	1.0	88.9	7.2	2.9	1.0
言語障害	9	33.3	22.2	22.2	11.1	11.1	55.6	22.2	11.1	11.1
盲ろう	23	43.5	39.1	8.7	0.0	8.7	82.6	8.7	0.0	8.7
肢体不自由	351	47.3	43.9	6.0	1.4	1.4	91.2	6.0	1.4	1.4
内部障害	382	40.3	41.9	12.0	3.1	2.6	82.2	12.0	3.1	2.6
知的障害	203	46.3	29.6	8.9	12.3	3.0	75.9	8.9	12.3	3.0
精神障害	331	61.3	26.6	6.3	3.6	2.1	87.9	6.3	3.6	2.1
発達障害	47	70.2	12.8	4.3	10.6	2.1	83.0	4.3	10.6	2.1
難病	72	43.1	40.3	13.9	2.8	0.0	83.3	13.9	2.8	0.0
その他の障害	11	27.3	45.5	0.0	18.2	9.1	72.7	0.0	18.2	9.1
重複障害	202	53.5	33.2	7.4	3.5	2.5	86.6	7.4	3.5	2.5

(7) 障害を理由とする差別や偏見を受けたことの有無 (SA)【問 26】

障害を理由とする差別や偏見を受けたことの有無について、「ある」が 68.0%、「ない」が 28.1%となっている。

年齢別にみると、70歳以上のみ「ある」(45.9%)を「ない」(51.2%)が上回っている。また50歳代以下の年代は70%台と多くなっている。

障害別にみると、内部障害のみ「ある」(44.0%)を「ない」(53.4%)が上回っている。また、「ない」は難病でも45.8%とほかの障害よりも多くなっている。

選択肢	n	%	0%	20%	40%	60%	80%
ある	1,451	68.0					
ない	599	28.1					
不明・無回答	85	4.0					
全体	2,135	100.0					

【障害を理由とする差別や偏見を受けたことの有無 (年齢別、障害別)】

	(n)	ある	ない	不明・無回答
全体	2,135	68.0	28.1	4.0
20歳未満	69	73.9	20.3	5.8
20歳代	174	72.4	23.0	4.6
30歳代	318	72.0	23.0	5.0
40歳代	371	75.5	22.1	2.4
50歳代	478	72.2	23.8	4.0
60歳代	454	65.0	31.5	3.5
70歳以上	246	45.9	51.2	2.8
視覚障害	263	78.7	17.5	3.8
聴覚障害	207	86.5	11.6	1.9
言語障害	9	55.6	22.2	22.2
盲ろう	23	73.9	13.0	13.0
肢体不自由	351	75.2	21.7	3.1
内部障害	382	44.0	53.4	2.6
知的障害	203	65.5	28.1	6.4
精神障害	331	71.3	25.1	3.6
発達障害	47	78.7	19.1	2.1
難病	72	54.2	45.8	0.0
その他	11	54.5	36.4	9.1
重複障害	202	73.8	22.3	4.0

(8) 今現在、障害を理由とした差別や偏見を感じるか (SA)【問 27】

今現在、障害を理由とした差別や偏見を感じるかを尋ねたところ、「ときどき差別を感じる(受ける)」が50.9%で最も多く、次いで「あまり差別は感じない(受けない)」が27.8%、「常に差別を感じる(受けている)」が11.4%となっている。

年齢別にみると、70歳以上のみ“差別を感じる(「常に差別を感じる(受けている)」と「ときどき差別を感じる(受ける)」の計)”を“差別を感じない(「あまり差別は感じない(受けない)」と「全く差別を感じない(受けない)」の計)”が上回っている。

障害別にみると、“差別を感じる”は言語障害・内部障害・その他の障害で40%台と低く、聴覚障害・発達障害では70%台と回答に差がみられる。

選択肢	n	%	0%	20%	40%	60%
常に差別を感じる(受けている)	243	11.4				
ときどき差別を感じる(受ける)	1,087	50.9				
あまり差別は感じない(受けない)	593	27.8				
全く差別を感じない(受けない)	141	6.6				
不明・無回答	71	3.3				
全体	2,135	100.0				

【今現在、障害を理由とした差別や偏見を感じるか (年齢別、障害別)】

	(n)	常に差別を感じる(受けている)	ときどき差別を感じる(受ける)	あまり差別は感じない(受けない)	全く差別を感じない(受けない)	不明・無回答	差別を感じる(小計)	差別を感じない(小計)	不明・無回答
全体	2,135	11.4	50.9	27.8	6.6	3.3	62.3	34.4	3.3
20歳未満	69	15.9	50.7	20.3	5.8	7.2	66.7	26.1	7.2
20歳代	174	14.9	47.1	27.0	7.5	3.4	62.1	34.5	3.4
30歳代	318	13.5	53.5	23.0	6.0	4.1	67.0	28.9	4.1
40歳代	371	14.0	56.6	25.3	3.5	0.5	70.6	28.8	0.5
50歳代	478	11.9	54.8	25.5	4.4	3.3	66.7	29.9	3.3
60歳代	454	8.8	50.0	29.7	8.1	3.3	58.8	37.9	3.3
70歳以上	246	5.3	37.0	40.7	13.8	3.3	42.3	54.5	3.3
視覚障害	263	6.8	60.8	28.1	2.7	1.5	67.7	30.8	1.5
聴覚障害	207	15.5	64.3	17.9	1.0	1.4	79.7	18.8	1.4
言語障害	9	0.0	44.4	44.4	0.0	11.1	44.4	44.4	11.1
盲ろう	23	13.0	52.2	17.4	0.0	17.4	65.2	17.4	17.4
肢体不自由	351	11.1	56.1	27.4	3.4	2.0	67.2	30.8	2.0
内部障害	382	4.7	35.6	41.4	16.2	2.1	40.3	57.6	2.1
知的障害	203	12.3	48.8	25.1	8.4	5.4	61.1	33.5	5.4
精神障害	331	16.6	52.6	21.1	5.4	4.2	69.2	26.6	4.2
発達障害	47	14.9	55.3	19.1	8.5	2.1	70.2	27.7	2.1
難病	72	11.1	41.7	38.9	6.9	1.4	52.8	45.8	1.4
その他の障害	11	0.0	45.5	36.4	9.1	9.1	45.5	45.5	9.1
重複障害	202	18.8	48.5	24.3	5.0	3.5	67.3	29.2	3.5